

(株)神戸機材の事業基盤強化計画(抜粋)

別紙

企業概要

- 主に船舶用ディーゼル・エンジンの断熱材を製造する会社として昭和39年に創業。昭和40年代後半からは、テレスコカバー、ジャバラ等の工作機械部品の取り扱いに加えロボット用ケーブルシールドの製造も開始。
- 現在の主力製品群は、断熱ソリューション・セグメント(エンジン・設備機器関連)及びスマートシールドシステム・セグメント(ロボット・工作機械関連)。

<主力製品の特徴>

- 船用エンジン断熱材: 排気管の表面温度を低下させることにより、船内の安全性の向上に寄与。
- ロボット・ケーブルシールド: 火花、摩擦、薬品等のあらゆる物理的脅威からロボット本体を保護することにより、その耐久性の向上に寄与。



船用エンジン断熱材

計画の概要

- 船用エンジン断熱材の現場寸法測定及びデジタル情報化システム、新燃料に向けた極低温対応断熱システム等の開発を行う。
- 製造工程短縮に資する協働ロボット、3Dスキャナ及び3Dプリンタや、原価管理機能を向上させた新たな生産管理システムを導入する。

<計画実施期間> 2025年9月～2029年3月

<実施場所> (株)神戸機材 本社・尼崎工場(兵庫県尼崎市)



自動化システム(利用時のイメージ)